

大雨により重大な災害が 発生する恐れがあります！

- ◆梅雨前線の活動が活発になり、7/5の朝から京都府各地で大雨警報が発令されています。
- ◆今後、8日頃まで同一地域で大雨が続く恐れがあり、特に5～6日は嚴重な警戒が必要です。
- ◆畜産現場での安全確認をお願いします。

全般的な対応

- 1 人命を第一に、気象情報を確認して無理な作業予定を立てず、大雨が治まるまで作業は控えてください。
- 2 降り始めからの雨量が多くなると、土砂崩れなどの危険が高まりますので、危険な場所には近寄らないようにしてください。
- 3 増水した水路など危険な場所には近づかず、作業場所の足元・ほ場などは十分に安全確認し、転落、滑落に注意してください。

畜産現場での対応・・・上記の「全般的な対応」が優先です！

- 1 畜舎・関連施設で浸水・雨風の吹き込みなどのある箇所は、予め補修などの処置を講じてください。
- 2 家畜・家きん・蜜蜂など、これまでに被害を受けたまたは被害が予想される場合には、予め避難する方法、場所などの確認をしてください
- 3 停電・漏電には十分注意してください。
- 4 家畜の異常を認めたら、速やかに獣医師に受診を依頼してください。
- 5 冠水や浸水で湿った飼料は家畜・家きんに与えないでください。